



スマホ・ケータイ安全教室（PTA親子学習会）

6月28日にPTA親子学習会を行いました。今回は、KDDIスマホ・ケータイ安全教室事務局より講師の先生をお招きして、携帯電話やインターネットの実態を知り、その危険から身を守り、より良く活用するためにはどうしたらよいかを学習しました。講話では、生徒が直面しそうな3つの事例（投稿と誹謗中傷、ネット依存、ネットを介した出会い）をもとに、何が問題かを話し合い、どうしたらよいかを考えました。

スマホやネットの利用にあたっては、冷静になり相手の気持ちを考える、ルールを作って守る、ネットで知り合う人を信用するのは危険、トラブルにあったら証拠を残し少しでも早く相談する、などが大切であることを学びました。この学習会で学んだことを自分のこととして実践し、わかる西中生でなく、「できる西中生」になってほしいと思います。

家庭でも、お子さんのスマホやネットの使い方について再度確認し、生徒が健康被害や学力の低下、事件に巻き込まれること等がないようご指導をお願いいたします。

当日参加してくださった保護者の皆様、また、運営にあたっていただいた13区の役員の皆様、たいへんお世話になりました。



学校評価アンケート



7月1日にtetoruでアンケートを配信しました。このアンケートは、西中学校の教育活動について、生徒、保護者、教職員とで評価し、改善・充実に役立てていくために実施します。回答期限は7月5日（金）までとなっています。ご協力をお願いいたします。

群馬県教育ビジョン

第4期群馬県教育振興基本計画（群馬県教育ビジョン）が策定され、今年4月にスタートしました。これは、県の教育の根本となる計画で、5か年で実施されます。

この計画は、「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出すこと」をねらいとして、エージェンシー（＝人が生まれついて持っている自分や社会をより良くしようとする意志、原動力）を発揮させ、主体性を育て子ども達の自律を促すことを目指しています。

西中学校では、この県の方針を受け、まずは、以下のことから取り組んでいきます。

- 生徒に当事者意識を持たせます。「自分（たち）のために活動する、学ぶ」
- すべてを教員が進めずに、生徒に任せてみます。効率が悪くても、うまくいなくてもそれが将来に役立つ学びとなります。
- 授業では、教員が話すのを少し我慢して、その分を生徒の活動にあてます。教える部分と考える部分を明確にして授業づくりをします。
- 生徒の小さな頑張りを積極的に「認め、ほめ、励まして」、成就感や達成感を味わわせ、次への意欲を高めます。
- 教職員も一人一人がエージェンシーを発揮できるよう、安心して仕事ができる、意見が言える、応援し合える職場にしていきます。

